

職員室とつながり合い

子どもを支える保健室

京都市南区東九条地域の陶化・東和・山王の3小学校と陶化中学校が統合され、平成24年4月に開校した施設一体型小中一貫教育校「凌風学園（京都市立凌風小学校・京都市立凌風中学校）」を訪問しました。



5年生から9年生の下駄箱は、玄関にあります。1年生から4年生の下駄箱は、教室前があるので、外階段で教室へ向かいます。



校長室と職員室に隣接した保健室

保健室には、小学校籍と中学校籍の2名の養護教諭がおられます。小学生対応・中学生対応と役割分担はありますが、その場の状況に合わせて、お二人で連携されています。

9年間のつながりある保健管理で、子どもたちの成長を経年的にサポートされています。



職員室と保健室は、ドア1枚でつながっています。子どもたちの様子をすぐに連絡できるので、担任や学年教員、管理職と連携して対応ができます。

ドアは、両側から鍵がかけられるようになっているので、必要な時には鍵をかけることができます。



「2番のベッドにいますよ。」



折り畳み式のベッドが4台あり、ベッドだけでなくカーテンにも番号のカードがつけてあります。担任がいつ来ても、間違えてカーテンを開けることはありません。

2つの救急処置台(校舎内出入口・運動場側出入口)



運動場側の出入口には、足洗い場や洗面台、洗濯機もあります。

保健室の中に倉庫とトイレ・シャワー室



倉庫の中には、保存文書が学年ごとに分類して保存されています。



室内の奥には、トイレとシャワーが設置されています。緊急時の対応にとっても役立ちます。

誰もがわかるように整理整頓



保健室内の棚や書類庫には、すべてラベルが貼ってあります。誰もが必要な時に使いやすいように工夫し、養護教諭不在時でも対応できるように教職員へ周知されています。

保健室前



学年	担当	5年1組	5年2組	5年3組
5年1組	(女) 2組	名前		
5年2組	(男) 3組	名前		
5年3組	(女) 1組	名前		
5年4組	(男) 2組	名前		
5年5組	(女) 3組	名前		
5年6組	(男) 1組	名前		
5年7組	(女) 2組	名前		
5年8組	(男) 3組	名前		
5年9組	(女) 1組	名前		

保健安全委員会は、5年生から9年生の各クラスの委員で活動します。

当番制で各学年フロアの手洗い石鹸やトイレトペーパーの点検・補充を行います。

階段踊り場には、養護教諭が担当している掲示スペースがあり、かわいいクマさんが、メッセージを伝えます。このクマさんは、養護教諭のアイデアで季節や行事に合わせて、服装が変わるので、子どもたちも楽しみにしています。

